

卓球部が中国大会に出場

6/15(土)～17(月)、岡山県のジップアリーナにて第71回中国高等学校卓球選手権大会が開催され、本校の女子卓球部の坂本苺香(新庄中出身)、渋谷美佳(湯原中学校)、長尾咲来(蒜山中出身)、安達帆菜(新庄中出身)、丸橋柚葉(蒜山中出身)が女子団体戦に、また、坂本苺香が女子シングルスに出場しました。

今大会で本校女子卓球部が中国大会通算10回目の出場となり、表彰を受けました。

祝

31HR
第71回中国高等学校卓球選手権大会女子シングルス出場
坂本 苺香

祝

31HR 坂本 苺香
32HR 渋谷 美佳
33HR 長尾 咲来
11HR 安達 帆菜
21HR 丸橋 柚葉

卓球部にインタビュー

卓球はいつから始めましたか？

- 小学校5年生の時からなんとなく始めたのがきっかけです。(坂本)
- 同じく小学5年生からです。(長尾)
- 中学1年生から始めました。(渋谷・安達・丸橋)

卓球部はどのような雰囲気部活ですか？

- 卓球をする時の切り替えがしっかりしていて、真剣に打ち込みやすい部活です。(丸橋)
- 男女ともに仲が良くとても楽しい雰囲気です。(渋谷)

日頃の活動で心がけていることはありますか？

- 基礎練や多球練をする時などに一球でも多く続けることです。(長尾)
- 前日の反省点を修正できるように練習することを心がけていました。(渋谷)

昨年度の中国大会を経て、今年度の部活はどのような意気込みでスタートしましたか？

- 美作総体優勝と中国大会出場を目標に掲げ、それを絶対達成する！というチーム目標をもってスタートしました。(坂本)

あなたの考える、卓球の魅力は？

- 人それぞれ戦型が違うので、人によって返ってくる球を考えながら思う存分コートを使って自由にプレーできるところです。(坂本)

中国大会に出場した感想は？

- 他校の選手はとても強く、技術や精神面でも勉強になりました。どのチームも応援がすごく、とても勝ちたいという気持ちが伝わってきました。女子団体で優勝した岩国商業と試合ができ、とても良い経験になりました。中国大会の雰囲気や実際にフロアに降りてプレーしないとわからない雰囲気などを味わうことができ、とても良い経験になりました。(長尾)

(長尾)

- フロアに降りるだけでも県総体とは全く空気が違いました。上手なチームや選手ばかりで、見るだけでも学びになりました。(坂本)

中国大会に出場できたのは、どのような努力や背景が大きかったと思いますか？

- 高校の最後の試合だったので、中国大会に出場するという目標に向かって毎日仲間と頑張ってきたからだと思います。多くの試合に出場させてくれて、いつもアドバイスをくれた先生や、他チームのことを調べてくれた部員、常にいろんな面で支えてくれた家族がいたからだと思います。(長尾)

(長尾)

- 練習の時はしっかり集中するという部活の空気が大きいと思います。また顧問の三宅先生が勝高に來られて空気が変わったということも大きいと思います。そして、やっぱり一番は応援がとても大きいと思います。試合の時などに部員同士で応援しあっていたので勝ちたいという気持ちさがさらに強くなり中国大会に出場できたのかなと思います！(渋谷)

(渋谷)

岡山県立勝山高等学校

岡山県真庭市勝山 481
TEL 0867-44-2628



Website



YouTube



Instagram



最後に、紙面を読んでいる皆さんに一言！

- 応援ありがとうございました！とても楽しいのでぜひ卓球部に入って思い出をつくってみてください！勝山高校へ進学を考えている中学生のみなさん、ぜひ勝山高校と一緒に卓球部をしましょう！